

町政一般質問通告一覧表

令和4年12月定例会

令和4年12月13日

番号	質問事項 (件名)	質問の要旨	質問の相手	議席番号 氏名
1	子ども子育て支援について	○令和3年7月定例会 一般質問において継続質問とした「1公立保育園堅持」について再質問	町長	6番 阿部 豊 (一問一答)
	会計年度任用職員等の処遇改善、雇用安定について	○2020年4月からスタートした制度であるが、今なお「官製ワーキングプア」と揶揄される状況にあり、法改正により一定程度改善したものの、依然として常勤職員との均等、均衡、いわゆる同一労働同一賃金の観点からは程遠い状況は変わっていないと感じられる。 労働条件含めた現状及び今後の方針について確認したい。	町長	
2	町所有の遊休地活用について	①企業誘致を計画してSSKから購入した土地を含む開発予定区域には、私有地が隣接しているが買収状況を伺う。 ②佐々町の人口は微増傾向にあるが、西九州自動車道が全面開通した折は佐々町以外の地区も佐世保市のベットタウンとなり、人口減少が加速することも推測されるが見解を伺う。 ③団地造成には多額の事業費が必要であるが、今日の町財政状況では厳しいのではないのか。 また、企業誘致においても職員のマンパワー不足で専任職員も配置されていない。 更には、トップセールスによる取り組みもなされていない状況である。 土地購入時期から経済情勢は大きく変化しているが、当初の計画通り工業団地の造成を進めるのか伺う。 ④令和4年3月に改訂された佐々町公共施設等総合管理計画の佐々町町有地利活用基本方針で、民間等への貸付による有効活用が明記されている。 民間企業の力を借りた有効活用について決断すべき時期と思うが見解を伺う。	町長	1番 平田 康範 (一問一答)
	まちづくり応援事業について	①ふるさと納税は町にとっては重要な予算とも言えるが、今後も積極的な取り組みが求められる。 ふるさと納税の増大について新たな取り組みを考えているのか伺う。 ②ふるさと納税寄付金の指定納付受託者、返礼品のアイテム等について、又 返礼品の新規開発、情報発信の強化には他の部署、関連団体との連携体制を整えることが急務と思われるが見解を伺う。 ③企業版ふるさと納税の増大に向けては、情報発信の充実と組織強化を図る必要があると思われるが見解を伺う。	町長 担当課長	
3	1 町政の基本姿勢について	①脱炭素社会の実現にむけた町の基本姿勢は。原発・地産地消エネルギーなど、この間の検討状況について	町長	4番 永田 勝美 (一問一答)
		②直面する政治情勢・課題に関して、町長の基本姿勢を問う。		
	2 子育て支援について	①保育所での負担軽減について	町長 教育長	
		②学校給食の無償化について		
		③給付型奨学金の拡充について		
		④子ども医療費無料化について		
		⑤子どもの国保税均等割廃止について		
3 町内交通の充実に向けて	①高齢者外出支援、利用状況が低下しており、町民の改善を求める声が強まっている。改善が急がれるのではないのか。	町長 関係課長		
	②町内循環バス(仮称)の今後の検討について			

番号	質問事項 (件名)	質問の要旨	質問の相手	議席番号 氏名
3	4 新型コロナ対策について	①「第8波」の感染拡大の状況と対策について、町の取り組みを問う。 ②検査体制の充実・高齢者施設等への抗原キットの配布・PCR検査体制の充実について	町長 関係課長	4 番 永田 勝美 (一問一答)
	5 暮らし・福祉の充実に向けて	①「生理の貧困」対策に関して、公共施設トイレへの生理用品設置について ②町立保育所の人材確保について。正規職員の採用を急ぐべきではないか。20代の保育士はいないのではないか。	町長	
4	1. 機構改革による組織体制見直し後の業務推進	総合計画に位置付ける施策の推進、効率的・機能的な組織編成による事業推進の強化を目指すこととされた組織体制の業務推進は。 ・機構改革後の成果達成は ・多世代包括支援センターの設置における「共生社会」の実現に向けての実態は ・障害のある人が地域で自立した生活を送ることができるように民間で出来ることは民間に委託するとした考え方は ・医療的ケア児の支援について	町長	7 番 永安 文男 (一問一答)
	2. 地域猫の取り組み対策について	生活環境被害を減らすために野良猫に餌を与えないよう広報誌で何回も呼びかけられている一方で、猫を地域で見守る地域猫活動が行われているが。 ・地域猫の実態把握と今後の対応は ・保護猫の治療や不妊去勢手術を行う活動を行っている状況を承知しているか ・地域猫の不妊去勢手術の費用の助成を考えられないか	町長	
	3. 交通安全対策について	総合計画では交通安全対策の推進として、交通事故発生危険箇所等への歩道、通学路の安全整備、ガードレール・カーブミラーの設置等交通安全設備を整備しますとあります。 ・県道佐世保鹿町線の小浦駅前横断歩道の手押し式信号機の設置進捗は ・四ツ井樋地区の県道佐世保鹿町線と町道赤崎線の交差点での渋滞緩和の対応は ・町道神田線の清峰高校踏切上の歩道未整備区間の検討進捗は ・歩行者保護の観点から整備されるガードパイプの安全点検は	町長	
5	地域づくりについて	町長は日頃より地域づくりに努力されておられます。そこでお尋ねいたします。今、佐々町は32の町内会があり、それぞれ課題があり、要望、相談がなされていると思います。年間どのくらいの要望、相談が町内会から出されているのか、それをどう解決されているのか、又解決できないままの課題はどうされているのかお聞かせください。	町長	8 番 橋本 義雄 (一問一答)
	観光資源の開発について	佐々町には、今観光資源として、佐々川のシロウオ、河津桜、真竹谷の枝垂れ桜、花菖蒲、古川岳遊歩道とありますが、まだ足りないと思います。そこで昨年9月に質問いたしました真竹谷に桜と紅葉が一度に見られる観光スポットを作り、古川岳の観光につなげたらどうかとの質問に町長は、今後検討していきたいと思っていますとの回答でしたがその後どう検討されたのかお聞かせください。	町長	
	佐々川から農業用水を引き込む井堰について	平成30年9月に質問いたしました佐々川、6カ所の井堰についてですが、町長は、今後10年、20年先の農業を考えた場合、適切な維持管理や計画的な補修、更新ができるかも合わせて十分検討しなければならない。農家への負担を十分考慮しながら、県関係、農家と協議する必要があると回答されましたが、その後どう検討されたのかお聞かせください。計画は、早く関係者の皆さんとは協議された方が良いのではないかと。	町長	
	桜について	台風が来るたびに桜の木が倒れ、そのたびに伐採がなされ、数少なくなっているところがあります。補植はされないのでしょうか。今、桜の会の方から苗木の配布はないのでしょうか。これからも台風などで倒木伐採、枯れたりした時、それが桜堤の河津桜・真竹谷の枝垂れ桜の場所であっても補植はされないのですか。	町長	

番号	質問事項 (件名)	質問の要旨	質問の相手	議席番号 氏名
6	給食全般について	<ul style="list-style-type: none"> ○給食センター建設について 給食センター建設事業費が高騰している。自校式も含めて再考すべきでは。 ○給食調理員の特殊勤務手当について 給食調理は重労働であり、身体的な負担が大きい。特殊勤務手当に区分すべきでは。 ○食材費高騰対策について 小麦が高騰している。値段が高騰しているパン食よりも、比較的価格が安定している白米食を多くできないか。 	町教育長	2番 川副剛 (一問一答)
	本町の交通事故多発地点の対策について	○本町の交通事故多発地点を把握し、対策は講じているのか。	町関係課長	